



4 お客さまからのご意見

当社は、お客さまからのご意見・ご要望を一元管理するため、京急ご案内センターを開設しております。ご案内センターに寄せられたご意見・ご要望をもとに、施設の改良など、安全対策を数多く実施しております。

◆お客さまからのご意見による改善例

横須賀中央駅ホーム端部柵の改善

「横須賀中央駅の下りホーム浦賀方の柵が格子状になっており、子どもが足をかけてよじ登っているところを見かける」とのお客さまからのご意見から、目の細かい高い柵を新たに設置いたしました。



▲施工前



▲施工後



5 お客さま・沿線の皆さま・関係者との連携やお願い

鉄道の安全の確保は、当社の取り組みだけでは充分とはいえません。日ごろから、お客さまや沿線の皆さまをはじめ、警察や消防、自治体との連携や協力が欠かせません。また、お客さま・沿線の皆さまにおかれましては、安全の確保に向けたご協力をお願いします。

◆安全啓発活動

全国交通安全運動で小学生に啓発活動

毎年、全国で実施される交通安全運動に当社も参加し、沿線の皆さまに事故防止の啓発を行っております。また、1978年から毎年、春の全国交通安全運動の一環として、沿線の小学校約120校を対象に、事故防止啓発のグッズを配布しております。

安全の取り組みの一般公開 「京急ファミリー鉄道フェスタ」

沿線の皆さまに日ごろの感謝をこめて、(株)京急ファインテック久里浜事業所を会場として、京急ファミリー鉄道フェスタを毎年開催しております。普段は体験できない車両機器や信号機の操作体験、保守用車の公開、車両の点検・修理の様子などを通じて、当社の安全への取り組みと鉄道への理解を深めていただいております。





踏切道の非常ボタン操作体験

踏切道内に取り残された人や車両を発見した場合に、即座に非常ボタンを押して頂き踏切事故を未然に防ぐことを目的に、川崎市および川崎警察署と共同で京急川崎駅前にて、模擬踏切非常ボタンを設置し一般の方々にボタンを押して頂く操作体験を実施しました。



マナー啓発ポスターの掲出

駅および車内におけるマナー対策として、2015年10月より「マナーぎむらい」シリーズのポスターを掲出。親しみやすいキャラクターをデザインし、半年ごとに内容(テーマ)を変更し、全駅・全車両に掲出しお客さまへマナー啓発を行っております。





◆ご利用のお客さまへお願い

声かけ・サポートにご理解・ご協力をお願いします

当社では、お客さまに安心してご利用いただけるよう、お困りの方に対してお声がけに努めております。ご利用のお客さまにも、お困りの方に対して、お声かけのご協力をお願いします。

発車間際の駆け込み乗車はご遠慮ください

携帯電話・スマートフォンを操作しながら、駅構内を歩くのは危険です

黄色い点状ブロックの内側をお歩きください

エスカレーターでは歩行せず手すりにつかまってください

車いす・ベビーカーご使用で、ホームで電車をお待ちの際は、必ずストッパーをおかけいただくようお願いします。



ホームから人が転落した等の異常を見かけたら、非常停止ボタンを押してください

非常停止ボタンは全駅に設置しております。

※非常停止ボタン(異常報知装置)については、P28をご参照ください。



踏切道内に閉じ込められた人や車を発見した場合は、非常ボタンを押してください

非常ボタンは当社線の全踏切道に設置しております。

※非常ボタンについては、P26をご参照ください。



万一踏切道内に閉じ込められた場合は、遮断かんを押し上げて踏切道外へ脱出してください

不審物発見時は乗務員・駅係員・警察官・警備員へお知らせください

◆日常の安全確保のための作業にご理解・ご協力をお願いします

鉄道の安全を支えていくには、日常のメンテナンスが欠かせません。沿線にお住まいの皆さまには、ご迷惑をおかけすることもございますが、鉄道の安全の確保に大切な作業を行っておりますので、ご理解・ご協力をお願いします。